

## 平成 30 年度 第 11 回西区自治協議会会議録

日時：平成31年2月28日（木）午後3:00～

会場：西区役所健康センター棟3階 大会議室

### 〈1 開会〉

### 〈2 議事（1） 部会等の状況報告(通常部会・特別部会・推薦会議)

(岩協会長)

それでは議事に入りたいと思います。議事（1）部会等の状況報告でございます。第1部会の状況報告をお願いします。概要は各部長より簡潔に報告していただきたいと思っております。それでは第1部会、お願いいたします。

(寺瀬委員)

第1部会から報告いたします。本日大谷部会長は所要のため欠席なので、代わって報告させていただきます。1ページをご覧くださいと思います。第1部会の会議概要をご報告いたします。所管分野は防犯、防災、自然環境、住環境等です。2月14日、木曜日、午前10時30分から第11回の会議を行いました。出席者は会議概要記載のとおりです。

議事については、1 平成31年度自治協議会提案事業の地域課題解決に向けた事業募集について、および2 第6期の成果と課題について、それぞれ事務局から説明がありました。最初に事業募集の企画書案については、他の部会での議論もあって、募集期間、審査期間を1カ月早めて事業採択の時期を7月下旬から6月下旬に変更する採択スケジュールの前倒しについての説明がありました。第1部会ではこれを了承し、2月本会に提案することといたしました。

3ページをご覧ください。第1、第2、第3部会共通の企画書案が提示されております。1点変更がございます。企画書案の一番下、4番のスケジュール、募集期間については3月18日から4月26日までの予定としておりましたが、記載のとおり、3月22日からに変更しました。これは新年度予算成立が3月22日の予定ということで事務局から説明がありましたので、4日間遅らせるということをご了承願います。なお、区だよりへの掲載日は3月17日、日曜日を予定しております。

1ページにお戻りください。部会会議概要の1に戻ります。募集要項案の説明は、募集対象事業の当初の案に計上されていた、過去に採択された事業ではないものという項目に関連して、他の部会で地域課題の解決には継続した取り組みが必要であること、さらに応募の阻害要因とならないように事業テーマに沿ったものであれば、過去に採択された事業も応募できることとし、審査の段階でこれを評価するとした議論については、第1部会としてもこれを了承し、2月本会に提案することといたしました。参考資料として別刷りで募集要項が配布されています。また委員から出された意見については、点線の囲み部分をご覧くださいと思います。

なお、地域課題解決に向けた事業募集の議事内容の説明は第1部会、第2部会、第3部会を代表して、第1部会で説明するよう、運営会議で決定されておりますので、ご了承願います。

次に第6期の成果と課題について。第1部会の活動の振り返りを行いました。委員から出された意見として、現地視察では実際に現地を見ることで、課題や対応状況について理解を深めることができたこと。次期委員への引き継ぎとして、成果と課題に載せきれないものについては、議事として残してほしいといった意見がありました。次回の部会でこれらの意見を反映した事務局案を確認するとともに、部会の課題などについて意見交換を行うこととしました。次回の開催は3月8日、午後3時から6期の課題と成果について協議したいと思います。以上、第1部会の報告を終わります。

(岩協会長)

ありがとうございました。ただいまの第1部会の報告について、ご意見、ご質問等がございませんでしょうか。

それではないようですので、第2部会の郷部会長、お願いいたします。

(郷委員)

第2部会です。第2部会の所管分野は保健福祉、文化、教育等です。開催日時は2月14日、木曜日、午後3時から午後4時40分でした。会場、出席者等は書かれているとおりです。主な議事の1番目、平成30年度自治協提案事業、地域課題解決に向けた事業募集の評価について。2部会が担当する地域課題解決に向けた事業募集は3点ありました。その3つが全部終了しましたので、事務局からアンケート結果などを基に事業評価案を説明していただきました。おおむね皆さんから同意を得ましたが、やはり改善点として、地域カルテから始めるまちづくりワークショップ研修会ですが、研修会などに参加する場合は、参加者が各コミ協に持ち帰って実践につながるような提案を盛り込むように、引き続き自治協としては助言していく必要があるということを書き加えてほしいと。2回のワークショップ型の研修会でしたが、なかなか2回だけでは、そういうものなんだなというところの認識までは行きましたが、それを各コミ協、各町内会等で実践するまでには至らないことが多いという意見が出されておりました。

また事業募集をするときには、予算案等を審査概要に付けてもらいますが、各団体の実施事業の経費の執行状況についても確認させていただけるとありがたいなという意見が出されておりました。

2番です。平成31年度自治協提案事業、地域課題解決に向けた事業募集についてです。今ほど第1部会から報告があったとおり、2部会でも事務局からの提案事項を承認し、募集時期の早まりとか、過去に採択された事業も、応募されても継続事業ということもあり得るので、それは審査の段階で評価するというところに意義がない旨を皆さんで決議しました。委員から出された意見は、やはりこの4つの課題はとても難しい課題で、なかなか事

業につなげることが大変なのではないか。だからたくさんの方の応募が出せるように、このチラシ、こうしたことをやっているということ、市民活動支援センターとか、大学とか、募集要項を設置する場所を拡大していくといいということ、各委員もこういったことをやりますよということの周知に努めていきたいという意見が出されていました。

あと1点、少し皆さんで意見交換が盛んだったのは、1部会で所管するのだろうと思いますが、空き家にならない取り組み。この「空き家にならない取り組み」という文言だけを見ると、どういうことなんだろうと、きっと思うのではないかと。管理不全な空き家にならないということが下に書かれていると理解できるということで、少しこの文言についてはみんなでなかなか意見交換が盛んに行われました。

そして第3番目です。第6期の成果と課題について。今期の活動記録および次期委員への引き継ぎとして、成果と課題を作成した案を事務局から説明されました。そして2部会の部会員で活動の振り返りを行いました。2部会としては、一つスポーツ鬼ごっこに関しては、29年度は自治協の自主事業として、そして30年度は提案型の事業として行っているため、少しやり方とか内容が変わっているため、そこが分かりやすく皆さんに伝わるように、事業実施年度が分かるような表記を工夫したほうがよいという意見が出ました。次回の部会で委員から出た意見を反映して、事務局案を確認することとしました。

次回第12回の開催日程は3月11日、月曜日、午前10時から、西区役所の3階303会議室です。よろしくお願いいたします。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございました。ただいまの第2部会の報告でございます。何か分からない点、質問等がありましたら、よろしくお願いいたします。坂井委員、お願いします。

(坂井委員)

公募委員の坂井です。この会議の中身そのものには特に意見はないのですが、第2部会でも申し上げたのですが、うちの茶の間で保健師を呼んだ勉強会がありまして、そのときに健康寿命の延伸を今年度最大の課題にしているという話をおっしゃいました。

5期は地域包括ケアシステムづくり、6期は健康寿命の延伸ということが中心になっておりましたので、目指すところは同じだと思いますから、いろいろあったら意見を述べながら、両方ともきちんとやっていくことが必要ではないかなと、このときには申し上げられなかったため、一応お話ししようと思いました。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございました。他に何かご質問、ご意見等がございませんでしょうか。先ほど郷部会長が言っておられました自治協議会で決めたこと、またはこれまでのワークショップがコミ協内に伝わっていないのではないかと。私も同感です。

それともう一つ、私からですが、地域課題についてもっともっと私どものイベント、講

演会などよりは、もっと地域に密着したいろいろな課題があると思うのです。先ほど郷部会長が言いました空き家の問題とか、高齢者の問題とか、いろいろな問題を私どもは地域の皆さま方のご意見を聞きながら、一つ一つ地域課題を解決していくのが、自治協の使命ではないかと思っております。次期委員になられる方々は、そういう所を勉強していただければありがたいと思っております。意見はございませんでしょうか。

なければ、第3部会、塩川部会長、お願いいたします。

(塩川委員)

第3部会の会議概要を申し上げます。所管分野は農林水産業、商工業、交通等でございます。開催日時、会場、出席者は記載のとおりでございます。今月は平成31年度、自治協議会提案事業「地域課題解決に向けた事業募集」と今期の成果と課題について審議いたしました。議題の1、地域課題解決に向けた事業募集について。他の部会と同様に企画書案と募集要項案について審議をいたしました。内容については、第1部会の寺瀬副部会長から説明があったとおりでございます。議題の2、第6期の成果と課題では、当部会では2年間の活動を振り返りました。カレンダー事業は、4年間の継続的な取り組みにより、魅力を十分に発信できたとの意見がありました。また商店街等活性化研究実践事業は、地域の主体的な活動を誘引するために実施することとなった事業募集へ結び付いたとの意見がありました。

3、第12回の開催について、日時は3月7日、午後3時より、西区役所3階、303会議室です。議題といたしまして、第6期の成果と課題について、ほか。簡単でございますが、第3部会の報告は以上でございます。

(岩協会長)

ありがとうございました。第3部会の報告でございます。何か質問、意見等がございませんでしょうか。

それでは第1部会、第3部会の連携の平成31年度、西区自治協議会提案事業、地域課題解決に向けた事業募集、企画書案が出されております。このとおり進めていただいてよろしいでしょうか。それでは部会長を中心に準備をお願いいたします。他にありませんか。なければ続いてプロジェクトチームの報告に移りたいと思います。PT1、お願いいたします。

(鍋谷委員)

PT1の報告をいたします。プロジェクトチーム1の所管分野は西区自治協議会広報紙の編集・発行でございます。部会の日時、会場、出席者はそこに記載のとおりです。主な議事といたしまして、第29号の作成状況を確認し、それぞれの提出原稿について意見交換をいたしました。内容については読み上げません。本日皆さんのお手元に「西区を豊かに」29号の初校の確認のお願いを配布させていただきました。これはまだ私ども校正が終わっ

ておりません。1次の試し刷りでございます。これを基に3月4日に部会をいたします。午後から部会をいたしますので、3月4日の正午までと書いてありますが、何かご意見がございましたら、修正がございましたら、事務局へ連絡いただければ大変ありがたいと思います。

そこに書いてありますが、紙も違いますし、画像が荒くなっていて、色目も暗くなっておりますが、その辺は修正されて良いものができるのではないかと考えております。

2番、第6期の成果と課題。これは次の部会で話し合いをして、本会に提出します。その他、事務局からクロスワードパズルの応募状況について説明がありました。昨年度にまた一段と応募数が多くございましたし、それにつれてのアンケートもいろいろいただきました。またクロスワード抽選会を、今まで大人でやってきたけれども、何とか子どもにやってほしいと思ひまして、そこにあるように2月16日、西区地域課共催の西区ふれあいふゆまつりが西総合スポーツセンターで行われまして、そこへ行きまして、写真を撮って、保護者から映像が載りますがということで了解を得てきたものが29号に掲載されております。

4番です。部会は先ほどお話ししましたように、3月4日、29号の校正を中心に行います。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございます。鍋谷部会長の報告でございます。何かご質問、ご意見等がございませんでしょうか。

私は初めて見ましたけれども、いい紙面ですね。だんだん良くなってきましたね。分かりやすく、誰が見ても、イラストが入っていたり、私もこれはいいなと感心いたしました。皆さま方、どうでしょうか。やはり見ていただくことが使命でございますので、今回表紙もそうですが、分かりやすいです。ということでございます。意見はございませんでしょうか。

なければプロジェクトチーム2、お願いいたします。今日は永吉会長は欠席でございます。渡辺副部会長、お願いいたします。

(渡邊委員)

プロジェクトチーム2の報告をさせていただきます。所管分野は西区アートフェスティバルの企画、実施に関する事項でございます。開催日時、会場、出席者については記載のとおりでございます。主な議題の一つといたしまして、平成30年度自治協の提案事業、事業評価について、第6回の西区アートフェスティバルについてのアンケート結果等を基に事業評価案の検討をまとめさせていただきました。それから議題の二つ目として、第6期の成果と課題についてということで、第6期の成果と課題案につきまして検討を行い、内容を確認いたしました。

議題の3番目といたしまして、平成31年度西区アートフェスティバルについてでござい

ます。31年度はこれまでやってきた私ども自治協とそれから大学および区で連携して実施する西区アートフェスティバルという形になっておりまして、その企画内容について協議を行いました。主な検討の内容でございますが、まず事業名といたしましては、現在のところ仮称ですが、「西区アートフェスティバル×音届」という形になります。それから会場は西新潟市民会館。開催日は今年の10月27日、日曜日の1日開催という形になります。内容といたしましては、音楽、芸能団体等の発表、それからアート作品展示およびワークショップ等を行うという形になってございます。

音楽部門でございますが、まず午前の部といたしまして、親子で楽しむ演奏会。これは大学が主体としてやっていただくということ。それから午後の部といたしまして、これまでと同様、音楽、芸能団体の発表という形で、発表団体は午後だけでございますので、約6団体を予定しております。団体につきましては、括弧の中に記載してあるとおりでございます。

アート部門につきましては、アート作品の展示を行うという形でございます。次回でございますが、次回は3月12日に会議を開催する予定でございます。報告は以上でございます。

(岩協会長)

ありがとうございました。ただいまの報告について、ご質問、ご意見等がございませんでしょうか。三富委員、お願いいたします。

(三富委員)

公募委員の三富でございます。ちょっとつまらないことだと思うのですが、3番の事業名「仮称 西区アートフェスティバル×」何と読んだらいいのでしょうか。「おとどけ」ですか。「おとどけ」と読むのですか。

(事務局)

まだ仮称の段階ですので、正式名称を内部で協議して決めたいと思います。「おとどけ」と読みます。アートフェスティバル カケル オトドケとしています。よろしくお願いたします。

(岩協会長)

よろしいでしょうか。ありがとうございます。他に何か分からないこと、ご質問等ございましたら。なければ、来年度、西新潟市民会館で大学と連携して実施するというのですが、近藤委員は西内野コミ協、吹奏楽団でご出演されていると思います。何かご意見等ございましたら。

(近藤委員)

毎年楽しく参加させていただいてありがとうございます。スムーズに順番に発表ができるようにしていただいているのと、スムーズに協議していただいているのも本当にありがたいなと思います。ありがとうございます。

(岩協会長)

地域コミ協で吹奏楽を自前で持っているというのは、西区で西内野コミ協だけですか。

(堀地域課長)

新潟市でも西内野コミ協だけです。

(岩協会長)

新潟市内でもここだけということで、団員は何名ぐらいですか。結構おりましたよね。

(近藤委員)

全部集まると40人、演奏会によっては人数が少なかったりしますが。

(岩協会長)

そうですね。毎回出演していただいております。年齢層も非常に幅広く、すごいなと思っております。

(近藤委員)

小学生から70代の方まで。小学生もいます。

(岩協会長)

ありがとうございます。寺瀬委員は西内野ですが、何か楽団について。

(寺瀬委員)

だんだん人数が増えてきて、とても喜んでいるところなのです。コミ協の吹奏楽団はうちだけだからということで、出させてもらって、皆さんに演奏を聴いていただけるということで、会議の都度ありがたいねというような、役員の中でもそういう話がでます。ありがとうございます。

(岩協会長)

ありがとうございます。これからも地域の活性化のために頑張りたいと思っています。それでは質問がないようでしたら、続いて委員推薦会議の報告をお願いいたします。

(浅妻委員)

第4回の西区自治協議会委員推薦会議について報告させていただきます。開催日時、会場、出席者については記載のとおりでございます。議事で1、公募委員の選考について。これは2月6日に公募委員の募集の締め切りをしたわけですが、定員3名のところ、ちょうど3名の応募がありました。そこで作文を読み、活動歴と慎重に審査、採点を行いまして、審査の結果、応募者全員3名を次期委員として推薦することと決定いたしました。本人への結果通知は文書で行っていただくことになっております。

それから公募以外の委員の構成のうち、まちづくり分野のNPO法人については、2号委員としてNPO法人まちづくり学校に推薦依頼を行うこととし、行っていただいております。次回会議で全体の推薦者を確認して、3月の本会に推薦することにいたしております。次回の開催予定は3月7日、記載のとおりです。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございました。公募委員はなかなか集まらないと聞いております。8区においても公募委員が集まらないので、公募委員そのものが減員したという区もあるそうです。ただいまの説明について、ご質問、ご意見等がございませんでしょうか。

なければ以上で部会等の報告は終了させていただきます。

### 〈3 報告(1)新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会について〉

(岩協会長)

次の議題の報告事項でございます。(1)新潟市、犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会についてでございます。当協議会から委員として出席している寺瀬委員からの説明をお願いいたします。

(寺瀬委員)

報告いたします。30年の10月15日と31年の2月1日に開催されました。市民生活部長のあいさつの後、議事に入りました。事務局から、(1)から順に(4)までの説明がありました。(3)では取り組み事例が新潟市、そしてまた各区よりありました。記載の報告は本会でも報告されていたり、第1部会での報告事項などと重なる点が多くありました。(4)の第5次推進計画案の説明は、安心して安全に暮らすことができる新潟市の実現に向けてということで、計画策定の趣旨、目標、そして計画期間などが説明されました。なお、パブリックコメントは4件寄せられていましたが、計画案の変更箇所には変更がありませんでした。

交わされた主な意見や要望として、市と県警はこれまで以上に連携して防犯対策を行ってほしい。そしてまた青色回転灯、青パトの普及については、もっと普及するように数字として掲げておくだけでなく、工夫をしなければならないのではないかという声が出され



ておりました。その他、委員は記載のとおり 15 名です。学識経験者は弁護士でした。各自治協から 1 名ずつ 8 名。西蒲区が男性で、あとは女性でした。関係団体、これは商工会議所から 1 名。防犯活動団体は、新潟駅前で活動しているという団体が出てきていました。市長が必要と認める者 4 名のうち、公募委員の 2 名は、それぞれ警察の関係者、もうリタイアした方でしたが、あとの 2 名は小学校長と警察の関係者でした。会議の資料はホームページから見るができますので、ご覧いただきたいと思ひますし、紙ベースで読みたいという方は、資料をとじて持参していますので、会議が終わりましたらお声がけください。お渡しして、ご自宅で読んでいただけるとありがたいと思ひておひります。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございます。ただいまの報告について、何かご質問、ご意見等がございませんでしょうか。

昨日の新聞で、西区で 1,050 万を特殊詐欺で取られた 70 歳代の女性がいたと出ておりました。この前副区長のご説明では、振り込め詐欺は減少しているということなのだけれども、いつ何が起きるかは分かりませせん。何かご質問、ご意見等がございませんでしょうか。

(真田副区長)

今、岩協会長からお話があったように、西区でまた騙されてしまった方がいたということなのですが、その方ご本人は、全然騙されたことに気付いていらっしやなくて、別の案件で話を聞いていたらこの方もという状態でした。皆さまにお願いしたいんですが、実は次の 3 月 3 日号の区役所だよりで特殊詐欺を出させていただひておひります。またこういう案件がありますので、ぜひ皆さまのロコミで、あの新聞読んだ？ あんな案件あったよねとか、そういうことで広めていただひていただひればと思ひますし、また区役所だよりがお手元に届きましたら、じっくり読んでいただひていただひればと思ひますので、皆さまよろしくお願ひいたします。

(岩協会長)

ありがとうございます。各自治会長宛には被害状況が配布、届いておひります。ということて回覧しておるのですが、これだけはなくなりませんね。ありがとうございます。意見がないようてございません。

### 〈3 報告(2) 地域コミュニティ協議会への支援に関する評価について〉

(岩協会長)

3、報告事項(2) 地域コミュニティ協議会への支援に関する評価についててございません。地域課からご説明お願ひいたします。

(堀地域課長)

地域課、堀でございます。よろしくお願いいたします。事前を送付しております資料3、地域コミュニティ協議会への支援に関する評価書をご覧ください。座って説明をさせていただきます。こちらは平成26年度になりますが、新潟市全体の地域コミュニティ協議会の支援のあり方検討委員会というものが、開催をされまして、コミ協への支援といたしまして、項目で18の提案をいただいたところでございます。

4年後に当たります今年度、その後の評価をするということになっておりまして、この度新潟市の内部評価を踏まえまして、有識者の皆さまより評価、それから附帯意見をいただきましたので、本日報告をさせていただくものでございます。

表紙を1枚おめくりいただきますと、A3縦の表になっております。資料の左側からになります。一番左側の列、報告書での施策というのが26年度の検討委員会で提案されたもの、それから資料の中ほどの列に、それぞれの評価項目ごとに市と評価会議の委員による評価、そして一番右側の列が附帯意見という記載になっております。若干の説明をさせていただきます。

まず大項目の1番目、コミ協の位置づけ、役割の明確化に向けまして、施策の1番、自治基本条例にコミ協を明記。それから施策の2、あるいは施策の4にありますコミ協に関する要綱の制定。あるいは協働の指針の改定に取り組んでまいりました。この部分は有効性や地域の貢献性とも一定以上の評価をいただいております。

次の大項目の2番目、運営基盤の強化と活動の活性化に関する支援といたしましては、5番の補助制度、運営助成金の拡充から、次のページになります16番のコミ協の周知まで、さまざまな支援に取り組みました。例えばコミ協の運営助成金につきましては、平成27年度に全体で約6,700万円の増加を図りましたほか、8番にあります会計や法務などの研修会の開催。それからその下、ハンドブックの作成などによりまして、活動の活性化や円滑な運営を支援しております。また次のページの16番、コミ協の認知度向上につなげようと、パンフレットの作成なども行っております。

有効性、地域貢献性とも、おおむね評価をいただいていると認識しておりますが、その一方で地域貢献性が不十分となっている所も一部ございます。

例えばまず施策の7番、ここは②の全てのコミ協に事務局拠点を確保する必要があるという提言に対しまして、コミ協との個別相談、事務所の借り上げ補助金の周知に取り組むというものでございますが、現在もコミ協の事務局の拠点が個人のお宅となっている団体が、東区で2つ、中央区で6つ、合計しまして市全体で依然8つのコミ協があること。

そして次のページの13番です。市民のコミ協活動への積極参加の推進方法の検討につきましては、例えば公民館で、コミュニティコーディネーター養成講座を実施するなど、さまざま取り組んでおりますけれども、平成29年度ですが、全コミ協に実施しましたアンケートでは、担い手不足を感じているというコミ協が、約8割という高い数値となっておりますし、これは皆さんも肌感覚で実感しておられることと思っておりますが、なかなか人材の育成や発掘が進んでいないのではないかという点、これは私ども新潟市全体の課題であり、

取り組みがまだ不十分になったものと理解しております。

最後の大項目の3でございます。他組織との協働・協力を推進では、コミ協の協力をいただきながら、市民協働推進フォーラム、あるいはコミュニティ交流会などを実施し、活動の活性化のため情報の交換、あるいは共有の場づくりを支援してまいりました。この項につきまして、有効性、地域貢献性とも一定の評価をいただいております。

最後のページ、1枚はぐっていただきまして最後のページ、A4横のペーパーとなっております。評価委員の方からの総括意見といたしましていくつかございますが、例えば市の施策について、効果の検証を行うこと、それからコミ協自らの活動を振り返る必要性があるということ、またNPO法人、いわゆる中間支援組織を活用してはどうかといった記載がございます。こちらは後ほどご覧いただきたいと思っております。今後も、本庁の市民協働課をはじめ、関係各課と連携をしながら、コミ協の支援に取り組んでまいりますので、よろしくようお願い申し上げます。なお、今回報告させていただいているこの件につきましては、例年4月にコミ協の会長会議を開催しております、その会議でも改めてコミ協には報告させていただく予定としております。私からは以上でございます。

(岩協会長)

ありがとうございました。ただいまの報告について、ご質問、ご意見等がございませんでしょうか。坂井委員、お願いいたします。

(坂井委員)

公募委員の坂井です。最初の評価書というのは文書になっているものがあるのかどうか。もしあったらいただけるかどうかお伺いしたいことであります。意見で、コミュニティ協議会というのは政令指定都市になって同時に出発したのですが、今全国でもいろいろな研究が進められているのです。総務省の指針をネットで取ってみましたら、平成27年3月で、呼び方はいろいろあるのですけれども、暮らしを支える地域運営組織に関する調査研究事業の報告書というものが出ておりまして、小学校単位で地域運営組織というものが、新潟ではちょうどコミ協に当たるようなものようです。それから平成28年には地域の課題解決を目指す地域運営組織、その量的拡大と質的向上に向けてとおっしゃられておりますしいっぱい出ています。29年7月には地域自治組織のあり方に対する研究報告書、平成30年になって、いろいろな文書が出ていまして、ちょっと私も読みこなしていないので、これについて意見、評価申し上げることができる状態ではないので言いませんが、2つだけ気付いたことがあります。

一つは新潟のように地域運営組織、コミュニティ協議会の代表が市の附属機関に参加して、いろいろな意見を言ったり、述べているということは、どうも新潟が一番進んでいるようで、他の所はないのかどうか分かりませんが、ということが一つありまして、自治協とコミ協は大事にしたい組織だなと思っております。

もう一つは、組織によっては会社組織にするぐらいの、4,000万円ぐらいの収入がある所

もあって、NPO法人になっている所もあるのだけれども、法人化はこれからどうかという事は研究もされているようですが、一部は会社組織みたいになっている所もあって、新潟でもコミ協がひまわりクラブを運営している所があるそうですが、こういう問題というのは一回作ってしまうと、高齢化になって組織がもたないからやめましたというわけにはいかないわけで、こんな事業をするのがいいのかどうかという辺りは、少し躊躇しているところです。いろいろなそんなことが全国で研究されているということがありましたので、もしご興味のある方は総務省のホームページに出ていますということのご紹介であります。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございました。他に何か。

(堀地域課長)

坂井委員からご意見いただきました、東区の木戸コミュニティ協議会がひまわりの運営をしていますが、コミ協全体を法人化しているのではなくて、その中のひまわりクラブを運営する部門といたしますか、そこをNPO法人化している事例がございます。今新潟市内でコミ協がNPO法人化しているのは、そこ1例でしょうか。

私は全区のコミ協を見てまいりましたが、西区のコミュニティ協議会が一番活動は活発でございます。あちこちで同じことを言っているんじゃないと言われるかもしれませんが、嘘偽りなく、西区のコミュニティ協議会が一番活動が活性化しております。それだけ申し上げておきます。以上でございます。

(岩協会長)

ありがとうございました。他に何か。

ありがとうございました。特に1号委員の委員の皆さま方、何かコミ協のあり方検討委員会、直接自分の所の組織でございますので、何かありましたら、うちはこういうことで効果が出ているとか、結構あると思うんですが。特に西内野コミ協なんて活発にいろいろなご意見を出してやっておりますが、何かありますか。

(寺瀬委員)

申し訳ございません。ここに会長が出席していたら、いろんな話をされるのかなと思ったりいたしますが、変わっている所というのは、それこそコミ協の楽団を持っていることであったり、あとは今年は婚活をやりました。そういうようなことがあって、こんなことをやってみたいという話をすると、いいねと会長がおっしゃって、会議にすぐかけてくださって、それで意見が通ればやれるというような感じです。今年の神津カンナさんと呼んだ講演会も、急な話だったのですが、提案をしたら、いいんじゃないの、やりましょうと

いう形で受け入れていただいたというような状況で、本来の事業は年度当初に喧々諤々と計画を立てて、それを着実にという所が筋なのでしょうけれども、折に触れていろいろな状況のことを盛り込んでいけるという良さがあると思っています。

(岩協会長)

ありがとうございました。皆さま方、参考にできる所は参考にさせていただきたいと思っております。他にありませんでしょうか。

堀課長、ありがとうございました。

### 〈3 報告(3)平成31年度の組織改正について〉

(岩協会長)

それでは報告事項(3)平成31年度の組織改正について、副区長からご説明をお願いいたします。

(真田副区長)

皆さん、こんにちは。それでは来年度の主な組織改正について説明させていただきます。座って説明させていただきます。特にお手元に資料をお配りしてございませんので、耳で聞いていただきたいと思います。では組織順にお話させていただきます。まず地域魅力創造部ですが、こちらは政策企画部に改称します。そして新潟市の企画立案部分としての役割を明確化していく形になります。

続きまして文化スポーツ部、そちらのほうにありますスポーツ振興課にオリンピック・パラリンピック推進室というものを新設いたします。また文化創造推進課の水と土の文化推進室を廃止いたします。水と土の芸術祭が終わったということでの廃止になります。

続きまして観光国際交流部。こちらに国際・広域観光課を国際観光課と広域観光課に分課いたします。分課、新設することで、交流人口拡大に向けた取り組み体制を強化してまいります。

そして環境部のほうですが、廃棄物政策課と廃棄物施設課を統合しまして、循環社会推進課と改称いたします。

また地域魅力創造部にありました潟環境研究所を廃止いたしまして、環境政策課に業務を一元化いたします。

そして経済部ですが、成長産業支援課というものを新設いたします。その中で成長産業の育成と既存産業の高度化を積極的に支援していくという形になります。

そして地域魅力創造部にありました新潟暮らし奨励課を廃止いたしまして、雇用政策課に新潟暮らし推進室というものを新設いたします。

そして総務部に集中改革推進室を新設いたします。着実かつスピード感を持って改革を推進していくということを目的にしております。この後は区に関係するものなのでよく聞

いていただければと思うのですが、各区にあります税務センターを廃止させていただきます。税証明発行業務を、各区役所の区民生活課に移管し、専門性の高い業務を本庁に集約させていただきます。西区につきましてはこれまでと同様に2階の窓口で税証明の発行を行います。土地家屋調査士が行う特殊な証明とか、あとは取り扱い件数が非常に少ない特殊な縦覧を本庁に集約いたします。それ以外に関しましては、全てこれまでどおりと思っていただければと思います。窓口サービスに関しては大きな変更はない状態になっております。

あと西区には関係ないのですが、新潟市内の14ある出張所のうち、関連人口が2万人未満の8個の出張所につきまして、取り扱い件数が少なく、専門性が高い福祉業務の一部を区役所に集約するという事で、人員体制の再構築を行うことになっております。変更となる出張所は、江南区の横越出張所、秋葉区の小須戸出張所、南区の味方出張所、月潟出張所、そして西蒲区の岩室出張所、潟東出張所、中之口出張所、西川出張所の8出張所になります。31年度の主な新潟市役所の組織改正は以上になります。

(岩協会長)

ありがとうございました。ただいまの説明について何かご質問、ご意見等がございましたでしょうか。ありませんか。ありがとうございました。

#### 〈4 その他〉

(岩協会長)

次、4、その他でございます。次第の最後、委員の皆さま方からお知らせ、また事務局からご連絡がございませんでしょうか。下川副会長、お願いいたします。

(下川副会長)

それでは皆さまのお手元に配布されておりますが、小針青山公民館で西新潟オープンカレッジというのを開講しているのですが、今般3月2日に、映像アーカイブで考える「にいがた」の変貌という題名で新潟大学の人文社会科学系人文学部の原田教授から、映像とともに新潟の変遷についてのお話をさせていただくことになりました。入場料は無料です。ぜひ大勢の方に参加をお願いしたいと思います。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございました。それでは他にありませんか。副区長お願いいたします。

(真田副区長)

新潟市の総合ハザードマップについて、ちょっとお話をさせていただきたいと思います。現在印刷作業のほうを完了いたしまして、3月1日配布用といたしまして、各自治会町内

会の皆さまに届けさせていただきました。各会長さまにおかれましては、非常にボリューム感があって申し訳ないなと思っております。もはやお手元に配り始めていらっしゃる所もあるかと思えますし、これからももしかしてあるかもしれませんが、こんなハザードマップになっております。

内容的には洪水と津波と土砂災害、浸水のハザードマップとなっております。座って説明いたします。洪水のハザードマップなのですが、昨年国の指針に従いまして、約 100 年に一度の大雨から 1000 年に一度の大雨が降った場合の想定に変わりました。つまりより一層厳しい想定、より激しい雨における浸水状況に見直したという形になります。そうした内容になっています。

また津波に関しましても、平成 25 年に新潟県が公表した津波浸水想定で暫定版というものを作っていましたけれども、昨年度国が新たな知見に基づきまして、津波の断層モデルを上げてきました。そちらも非常に激しい想定の場合がこうなるという形になりまして、そういった内容となっております。そして土砂災害に関しましては、新潟県が指定した土砂災害、警戒区域が黄色、土砂災害特別警戒区域を赤で示しています。今回のハザードマップなのですが、洪水のハザードマップと同じ地図上に入っていますので、それがいいよと思わないでください。洪水の所を見ていただくと、赤と黄色が入っております。

ただ、このハザードマップなのですが、隣接する中学校区も含めた形で掲載しているんですけれども、中野小屋中学校区版に関しましては、隣接する中学校を含んで、土砂災害警戒区域がないので、中野小屋に関しましては赤や黄色が入っておりませんので、それはご安心ください。

あともう一つ残っています。浸水なのですが、こちらに関しましては平成 26 年に下水道課が作成したものになります。下水道の排水能力を上回る雨が降ったときに、浸水が想定される区域と深さを示しております。大雨の状況としましては、平成 10 年の 8.4 水害、皆さん覚えていらっしゃると思いますけれども、そのときと同規模という形の想定となっております。

これから皆さまのお手元に確実に行く総合ハザードマップに関しまして、新年度 4 月に開催いたしますコミ協会長会議で時間をいただきまして、防災課の職員に来てもらって説明をしてもらう予定となっております。そのときに詳しいことを聞きたいわということであれば、また質疑の時間を設けさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願います。あと各自治会で個別に説明が欲しいということであれば、コミ協会長会議の説明の後に、今度は区役所職員が対応させていただきたいと思っておりますので、もしそういうご要望がございましたら、総務課の安心安全係までお声がけいただければと思います。

昨年の西日本豪雨によって、平成最悪の被害というのが発生しています。ただそのときの豪雨での河川の氾濫というのは、ハザードマップの浸水域とほぼ同じだった、一致していたといわれております。全ての災害がハザードマップどおりになるとは言えないですけれども、ただ本当にいつ自分の身に降りかかってくるか分からないことですので、お手元に届きましたらぜひ平時からこの内容をご確認いただきまして、災害が発生したときは、

速やかに、適切な避難行動を取れるように意識していただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

(岩協会長)

ありがとうございました。皆さん方、ご質問、西区はほとんど自治会長さん宛に配布するように依頼してあると思いますが、届いていない方は近いうちに届くと理解してください。それと先ほどちょっとお話したのですが、公共施設、公民館とか保育園とか、そういう所に配布されていないということでしたので、防災課の方をお願いして、可能な限りそういう公共施設にも配布していただけないかということで、今検討中とのことです。ありがとうございました。あと何か。

(堀地域課長)

地域課堀でございます。1点お知らせをさせていただきます。今年の夏でございますが、巡回体操会、いわゆる夏休みのラジオ体操が西区で開催されることになりました。日程は8月10日の土曜日。会場は西総合スポーツセンターの多目的広場でございます。万が一、雨天等々でできないというときは体育館で行われます。この巡回体操会、いわゆるラジオ体操でございますけれども、私ども西区役所として、今年度の開催に手を挙げさせていただいたものでございます。主催者による現地の確認などを経まして、夏休みの開催としましては、全国で43の会場、そのうちのひとつとして決定をしたものでございます。会場の警備等、若干の予算が必要となってしまいますが、西区の事業として取り組んでまいりますので、新年度の特色ある区づくり事業の中のスポーツ健康プロジェクトで見込んでいる予算の中で対応させていただきたいと考えておりますので、その点をご了承いただければと思います。

今日のところは開催のご案内だけでございますが、詳細が固まりましたら区だよりなど、広く区民の皆さまにお知らせをしております。委員の皆さまからも、当日ぜひご参加いただければと思っております。

(岩協会長)

ありがとうございました。他に何か。

(事務局)

それでは最後に事務局より次回会議の開催日程についてご連絡させていただきます。お手元の平成30年度西区自治協議会開催予定、A4資料をご覧ください。今年度最後となります第12回自治協議会は、3月27日、水曜日、午後2時から、会場は西区役所健康センター棟3階、こちらの大会議室となります。会議の議題等、詳細につきましては、運営会議と調整させていただき、改めて皆さまへご案内をさせていただきます。またこの本会に合わせまして、議事の前に、市長と委員の皆さまとの懇談会を併せて行わせていただきました。



いと考えております。当日は市長から新年度施策の方向性について説明をさせていただいた後、委員の皆さまから西区の地域活動についてご報告をいただきたいと思います。ご報告者につきましては、運営会議でご相談させていただきたいと思いますので、また資料等詳細につきましては、後日自治協本会のご案内と併せてお送りさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

次に第7期となります平成31年度西区自治協議会会議の開催日程についてです。年度当初は、委員の皆さまのご日程も込み合うことから、取り急ぎ4月の日程を事務局で調整をさせていただきました。大変申し訳ありません。新年度4月の第1回自治協議会につきましては、4月24日、水曜日、午後3時から、会場は本日と同じく西区役所健康センター棟3階のこちらの大会議室となります。なお、午後1時半からは新任委員を対象としたオリエンテーションを併せて予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

第7期の委員の皆さまには、改めて文書にてご案内をさせていただきたいと思います。年度初めのご多忙のところ、誠に恐縮でございますが、ご出席を賜りますよう、よろしくお願いいたします。また、3月の各部会につきましては、3月の各部会の開催日が確定申告の受付期間と重なっております、西区役所駐車場が大変混雑いたします。大変恐縮でございますが、お車でおいでの方は乗り合わせていただくか、または臨時の駐車場をご利用いただければと思います。またできましたならば、公共交通機関のご利用をお願いできればと思いますので、よろしくお願いいたします。

最後になります、チラシを入れてあります「西区役所ミニコンサート」のお知らせになります。3月22日、金曜日、12時10分から、バイオリンの二重奏となります。午後のひとときを音楽でお楽しみいただければと思いますので、ふるって聞きに来ていただければと思います。その他につきましては広報紙でございますので、後ほどご覧いただければと思います。事務局からは以上でございます。

(岩協会長)

ありがとうございました。それではなければ、最後に私からの提案でございます。3月27日、来月です。今回で、私どもここに出席されております第6期自治協委員は、全て任期満了ということで退任でございます。引き続き、第7期にご就任される方もいらっしゃると思いますが、2年間こうやって一緒にいろいろな議論をしたということで、送別会を開催したいというご提案でございます。日時につきましては、3月27日、本会終了後の17時頃から、場所は黒埼の「勇吉」で行いたいと思っております。皆さん方、いかがでしょうか。これはあくまでも強制ではございません。最後のお別れということでございますので、詳しい案内等は後日また事務局から発送させていただきたいと思います。いかがいたしましょうか。

<異議なしの声>

(岩協会長)

ではそういうことで送別会だということですので、ご協力をお願いしたいと思っております。他に何かありませんでしょうか。

それではこれで平成 30 年度第 11 回西区自治協議会を閉会いたしたいと思います。どうもありがとうございました。

(終了)